

学校給食における異物混入の発生について(報告)

令和 7 年 11 月 11 日 (火)、寄宮中学校において、給食に異物が混入した事案について、調査の結果をご報告いたします。

詳細については、以下のとおりです。

1 発生場所・日時

那覇市立寄宮中学校

令和 7 年 11 月 11 日 (火) 12 時 55 分頃

2 発見された異物 (右写真参照)

約 7mm の衛生害虫



3 発生状況等

生徒が食缶の蓋を開け、おたまを取り配膳しようとした際、水面に異物を発見。

担任へ報告し、異物が入った食缶は手をつけず、食していない。

4 健康被害

健康被害はありませんでした。

5 原因

食缶へ配缶する際に混入したか、配缶中に蓋を閉めるまでの間に混入したか、混入の原因は特定できませんでした。

異物が加熱されたか推定するカタラーゼ試験を実施。検査の結果、「加熱されていない可能性が高い」という見解であったので、調理中に混入した可能性は低いと考えられる。

6 発生後の対応

(1) 健康状態の確認

生徒からの健康被害の訴えは 12 月 5 日現在のところありません。

(2) 学校長宛ての通知

11 月 19 日 (水) 寄宮中学校長宛てにお詫びの文書をお渡ししております。

7 再発防止策

各作業工程において目視確認の強化・徹底を図り、調理場内へ異物が侵入しないようドアの開閉は最小限にする。今後とも、安全・安心な学校給食の提供に努めてまいります。